

# ながらの座・座2020特別企画 制作協力:日本センチュリー交響楽団

# 今ここに触れたい音楽がある

## 【タイボウ】耐乏、待望、大望

2020年6月21日(日)・27日(土)・28日(日) 各15:00開演 会場:ながらの座・座(滋賀県大津市小関町3-10)

すべて14:30開場、15:00開演

休憩なし60分公演、公演後アフタートークあり

定員:各回30名 参加費:2,000円

申し込み:<https://nagara-zaza.net/contact/>  
事前申し込みの上、参加費は当日清算ください。

主催:ながらの座・座(元・正蔵坊と古庭園を楽しみ守る会)

制作協力:日本センチュリー交響楽団

後援:滋賀県・滋賀県教育委員会、

大津市・大津市教育委員会、文化・経済フォーラム滋賀

特別協賛:中山倉庫株式会社／滋賀石油株式会社



第1回 6月21日(日)

安井悠陽

日本センチュリー交響楽団  
首席ファゴット奏者

北海道札幌市出身。2011年よりファゴットを始める。北海道大麻高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科、同大学大学院音楽研究科を卒業。第29回宝塚ベガ音楽コンクール木管部門第2位、併せて会場審査員特別賞を受賞。第15回

東京音楽コンクール木管部門入賞。第1回ファゴット(バスーン)協会コンクール第1位。第36回日本管打楽器コンクールファゴット部門第4位入選。ザルツブルク=モーツアルト国際室内楽コンクール2018 in Tokyo 第1位。これまでにファゴットを坂口聰、水谷上総の各氏に師事。日本センチュリー交響楽団首席ファゴット奏者。Dolce Music Academy講師。



第2回 6月27日(土)

巖崎友美

日本センチュリー交響楽団  
ヴァイオリン奏者

埼玉県出身。7歳よりヴァイオリンを始める。東京音楽大学付属高等学校卒業後、スイスのカヤレイヴァイオリンアカデミーを経て、2011年に英国王立音楽大学を卒業。ボードウイン夏期国際音楽祭、ケシェット・エイロン音楽祭、アフィニス夏の音楽祭、アンサンブルモデルン主催Klangspuren Schwaz国際音楽祭等に参加。2013年ザルツブルク=モーツアルト国際室内楽コンクール第3位受賞。2012-14年は帯広市のレジデンスアーティストとして「とかちプラザ」レインボーホールに勤務、コンサート企画や弦楽器指導に携わる。テアトロ・ジーリオ・ショウワ・オーケストラ団員を経て、2016年より日本センチュリー交響楽団ヴァイオリン奏者。現在演奏活動を行うほか、楽曲編曲や音楽ワークショップなどの活動も行なっている。



第3回 6月28日(日)

笠野望

日本センチュリー交響楽団  
バストロンボーン奏者

宮城県仙台市出身。愛知県立芸術大学卒業。ニューアイヌングラント音楽院修了。Schleswig-Holstein Musik Festival 2009, Tanglewood Music Center 2010に参加。ITF2008 in Arhus Donald Yaxley Bass Trombone Competition第一位、第32回日本管打楽器コンクール第三位。2015年文化庁海外研修奨学生としてベルリンに派遣される。これまでに山田守、新田幹男、藤澤伸行、小幡芳久、ダグラス・ヨー、チャバ・ワーグナーの各氏に師事。愛知県立芸術大学、エリザベト音楽大学非常勤講師。2011年9月より日本センチュリー交響楽団バストロンボーン奏者。

